



只見町は、日本の自然の中心地
自然首都・只見

＜平成29年度「自然首都・只見」学術調査研究助成事業＞

研究成果発表会

平成29年1月28日（日）13時～17時

朝日振興センター2階ホール

参加費無料 お気軽にご参加ください！



13:15-13:45 ① ブナの葉は尾根と谷で異なるのか？

—局所スケールにおける樹木形質の変異—

後藤 亮仁(横浜国立大学 理工学部)・近藤 博史(横浜国立大学 環境情報
研究院)・酒井 暁子(横浜国立大学 環境情報研究院)

13:45-14:15 ② 多雪地におけるブナの個体間・個体内での開葉フェノロジー

西坂 志帆(横浜国立大学 理工学部)・酒井 暁子(横浜国立大学 環境情報
研究院)

14:15-14:45 ③ 中期中新世布沢層の花粉と葉化石から復元する只見の古植生

今川 美咲(中央大学大学院 理工学研究科生命科学専攻)

15:00-15:30 ④ 只見町とその周辺地域におけるヒメサユリの遺伝的多様性解析

山本 将(明治大学 研究・知財戦略機構)

15:30-16:00 ⑤ 只見地域における広葉樹二次林の群集構造と遷移系列

須崎 智生(希少種保全研究会)・菊地 賢(希少種保全研究会)・鈴木 和
次郎(希少種保全研究会)

16:00-16:30 ⑥ 只見町の水生昆虫相とその系統地理学的位置づけについて

東城 幸治(信州大学学術研究院理学系)・谷野 宏樹(信州大学大学院・
理工学系)・竹中 將起(信州大学大学院・総合工学系)・小池 花苗(信州
大学大学院・理工学系)